

前回定例会（平成19年12月2日）以降の行政の動き

平成20年1月9日
原子力安全・保安院
原子力安全地域広報官

平成15年のF-B断層に関する再評価結果について、原子力安全・保安院が公表していなかったことで、住民の皆様には不信を抱かせることになりましたことを重く受け止めております。皆様のお気持ちを考えれば公表して然るべきだったと反省し、安全に関する評価等について事業者に指示などをする場合には、文書により行うとともに、その結果も含め公表するよう保安院長より当院内に徹底致しました。

1. 平成19年新潟県中越沖地震における東京電力㈱柏崎刈羽原子力発電所の影響について（第37報～第39報：12月6日～12月20日）

原子力安全・保安院（以下「当院」という。）は、東京電力㈱から、柏崎刈羽原子力発電所における新潟県中越沖地震後の主な点検・復旧状況等について情報提供を受けた。当院としては、引き続き1号機から7号機の炉内点検において、損傷や有意な変形の有無等を確認していきます。また、主排気筒放射線モニタおよびモニタリングポストに有意な変動は確認されませんでした。当該プレス発表については、第39報をもって終了します。なお、今後とも原子力安全にかかわる重大なトラブル等が発見された際には、その都度プレス発表を行います。

2. 東北電力㈱女川原子力発電所3号機の原子炉手動停止の原因と対策に係る東北電力㈱からの報告及び検討結果について（12月12日）

東北電力㈱女川原子力発電所3号機（沸騰水型：定格電気出力82万5千キロワット）における、原子炉手動停止に関し、東北電力㈱は、12月12日、当院に対し、原因と対策に係る報告書を提出しました。当院は、当該報告書の内容について検討した結果、原因の推定及びこれらの対策等は妥当であると判断しました。

3. 中越沖地震における柏崎刈羽原子力発電所に関する調査・検討状況の住民説明会の開催について（12月14日）

当院は、平成20年1月12日（土）に新潟県中越沖地震における柏崎刈羽原子力発電所に関する調査・検討状況についての、住民説明会を柏崎市民プラザ（14：30開場、15：00～18：00）において開催します。

4. 中越沖地震を踏まえた原子力発電書等の耐震安全性評価に反映すべき事項（中間とりまとめ）について（12月27日）

当院は、耐震バックチェックにおける基準地震動の策定、地震応答解析等に反映すべき事項を中間的にとりまとめ、平成19年12月27日に原子力事業者等に通知し、耐震バックチェックの中間報告等に反映するよう求めました。

<中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会関連の審議会開催状況>

- 12月 5日 耐震・構造設計小委員会地震・津波、地質・地盤合同ワーキンググループ（第2回）
- 12月 7日 中越沖地震における原子力施設に関する自衛消防及び情報連絡・提供に関するワーキンググループ（第5回）
- 12月11日 運営管理・設備健全性評価ワーキンググループ（第4回）
- 12月19日 中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会（第4回）
- 12月25日 耐震・構造設計小委員会地震・津波、地質・地盤合同ワーキンググループ（第3回）
耐震・構造設計小委員会構造ワーキンググループ（第8回）

以上

（参 考）原子力安全・保安院 (<http://www.nisa.meti.go.jp/>)